天 天

dance of shiva

Date ：2013 年 5 月 17 日 -19 日 (17 日 17:00 Gate Open)
Venue：西伊豆 オートキャンプ銀河
Web ：http://www.tirakita.com/event
TICKET 前売のみ :13000 円 [450 peoples limited]

「Travel of mind effect music - 精神を動かす音楽の旅」

1960 年代。ヒッピーたちが憧れ、マジックバスで目指した世界。物質が支配する西洋にはない精神世界を求めて人々は旅立った。ヒッピーたちがそこで見たものは、ヨガやヒンドゥー教、仏教をはじめとする精神世界。そして独特の響きを持った音楽だった。

今年で 7 回目になる DANCE OF SHIVA。年々クオリティを UP していく DANCE OF SHIVA は昨年の日食を超える、さらなる高みを目指しての開催となる。目指すのはその場にいた全員がずっと忘れられない瞬間だ。DANCE OF SHIVA にふさわしいアーティストを内外から招聘し、世界トップクラスの音、考え抜かれたタイムテーブルを基に、最高の瞬間を出現させる事だけに集中した。

「特別な仲間と最高の瞬間を目指したい」
それが今年のキーワードだ

心を揺らす音、この世の物でない音を、世界最高のスピーカーで味わう快楽。
音楽のジャンルや、音の種類や、そんな物が意味なく思える瞬間。
ただ、音の気持ちよさに身を任せ、目をつぶる。
踊りつづけて、人生の意味を発見する。
来た人みんなと笑いあえる。

このイベントに参加する仲間は倍音、インド音楽、そして民族音楽から影響を受けた電子音楽を、その発生から現在形に至るまで 2 泊 3 日の時間を通し、楽しんでいくことになる。DANCE OF SHIVA では、最高の音と、最高の時間を提供し。そして時間、音、体験の旅を提供したい。

live artists

ACID MOTHERS TEMPLE & THE MELTING PARAISO U.F.O.
90 年代半ばより海外を中心に活動。各国のレーベルより膨大な数の作品をリリース。サイケデリック・オリジネーターの Gong、Guru Guru、Trad Gras och Stener、Silver Apples、NikTurner(ex.Hawk Wind)、ダモ鈴木 (ex.Can) 等とも合体共演。全世界の数多くのミュージシャンに多大な影響を与え続ける 21 世紀のサイケデリック・グループ。www.acidmothers.com

amamania
エスニックやトランスを取り入れた『記憶の音を奏でる』ユニット。アジア、中近東、ケルト、ネイティブアメリカン等のメロディーやリズムを融合させ、空間的でプリミティブな「音の場」をつくりだす。特にライブにおいては内から湧き出る自然な音に身をまかせ、宇宙との一体感を表現。メンバー:Shamian Hideko (ボーカル , パーカッション), Akima (ギター , シンセ , プログラミング) , Yoya (ブズーキ) 『ここではないどこか…キオクノオト』への旅へ…

ARIF KHAN (タブラ)
11 世の楽聖ミール・アカシャに遡るという伝統の血。曾祖父のマシット・カーン、祖父のカラマトゥラー・カーン、そして父のサビール・カーンの名を引き継ぐ、タブラの天才奏者アリフ・カーンがコルカタから来日。ファルカバードガラナの伝統の名に恥じぬ素晴らしいタブラの技量は、インドの中で数多く居るタブラ奏者の中でも屈指である。

Jef Stott (Embarka Records)
重厚な低音を含み、腹の底に心地よく響く「ここではないどこか」なサウンドを作らせたら世界でトップの音楽家。Gaudi, Makyo や Cheb I Sabbah らとステージを共にし、民族 LIVE セット、トライバル DJ セットなど、その音はどこまでも奥深く、心の底に響いていく。DANCE OF SHIVA では 2 晩目の先頭を飾り、ベリーダンサーと共に奥深い幽玄な世界を展開してくれるだろう。

Jikooha(Panorama Records)
97 年結成。SH-101・MS-20・TB-303 等のアナログシンセを多用し Goa Trance を追求。"Dance Music" と "Punk Rock" を核とし、4 つ打ちにロックテイストや泣きメロが融合したサウンドは、deep & spiritual な展開に飛ばしのノイズが絡み、唯一無二のシャ？マニックな世界観を確立している。現在まで日本各地の party やオーストラリア・イスラエルで Live 活動を行い、世界中の様々なコンピレーション CD に参加。

JiNNiYAH
GIO MAKYO の新プロジェクト JiNNiYAH（ジニーヤ）のデビュー野外ライブ。昨年の SHIVA で完成形の LIVE を見せた MAKYO ではなく、今年はよりダークなトライバル＆デザート・ダブステップな音の JiNNiYAH での登場となる。トライバルダンサーズ：E-chan & Milla、ボディー・ペインター JAJYU、＆アラビック・パーカッショニスト立岩。

JIVATMAN
Jivatman とはイント・哲学における「個我」て・ある。個人としての 自 我を忘れし、三位一体て・有機的に放たれる 3 人のロック魂て・インナー トリップ・を経験せよ！ダンストラックの枠を超え自由に羽は・たく物語か・ココに在る。2008 年結成以来、生楽器の叫びに拘りダンスロックを発信中！2011.11.1st album"die and go!"release

JUNXPUNX
JUNXPUNX は無スタイルの極端に覚醒する音楽を演奏します。彼の儀式は、正と負のエネルギーが一触即発の瀬戸際で摯発寸前の均衡を保った状態のまま行われるため、リラックスした心地よい空気とはりつめた緊張感が同時に存在する空間がそこに出現します。そこは彼の全てであると同時にあなたの全てでもあるのです。その体験が何をもたらすのかは神さえも知り得ません。全ては一瞬の出来事なのです。
http://soundcloud.com/junxpunx

köttur
コッテルとは、アイスランド語で " 猫 " の意味。聴き手を一瞬で引き込む魅惑的な歌声を持つ千代のソロプロジェクト。

Electronica ～ Ambient ～ Neo-Psychedelic ファンから Chill Out ミュージック・ファンまで。幅広く魅了する深く幻想感溢れる音像世界。自ら紡ぎ出す詞と音の世界はオーガニックとエレクトロニカが絡み合い普遍的なサウンドに進化していく。

Landscape Music Design
「音楽を使って空間をデザインする」をコンセプトにしたデザイン集団。2009 年より KAGIWO、Silent Running、MASA OTSUBO、Usami Naoki を中心に活動を開始。その音楽性は環境に溶け込む音を意識したアンビエント、エレクトロニカが中心となり様々な場所の空間を音楽でデザインしてきた。2010 年ファースト CD を発売し、2012 年 10 月に CD「Landscape Music vol.3」をリリース。

Mullet Mohawk
2007 年から活動を開始したスオミアーティスト Scooter Baba と UK トランスチャート No.1 の実績を誇る Pavel Svimba のユニットが Mullet Mohawk だ。DANCE OF SHIVA ではメンバーの片割れが初来日し、まだ日本ではプレイされたことのない Mullet Mohawk のベストセットを披露してくれる予定だ

no.9 orchestra (liquid note records)
音と共に暮らす、詩的でメロディアスな作曲家として 6 作品をリリースし、新作 [The History of the day] を発表する予定の no.9 こと Joe Takayuki。彼が率いる [no.9 orchestra] は、壮大で圧倒的なサウンドと、アルバムとはまたさらに違ったアレンジによる濃厚な世界観と情熱を、身をもって感じる貴重な機会であると同時に、音楽への愛情を伝えようとする彼の姿勢。それに応えるメンバーの想いが、演奏に直に伝わる『温度の在る音楽』として高い評価を得ている。新作を携え、さらに進化した no.9 orchestra をぜひ楽しみにしていてください。

Aki palladium
女性クリエイター。都内、県内、国外の DJ、Live 活動を行う傍ら、オーガナイズやブッキング、楽曲制作、photograph 制作、WEB 制作などの PALLADIUM(パラディウム) のアートワークディレクションも行っている。ユニバーサル IMS から SOUND TRACK NEO TOKYO 001 をリリース。導き導かれる人生、日本からオーストラリアへ活動拠点を広げ、帰国後初の Dance of Shiva に出演決定。

Pavel Svimba (Hippie Killer & Trance Bum Productions)
2011 年リリースの Space Babuska が bandcamp download で 1 位を、saikosounds で 2 位を記録した Pavel Svimba が遂に待望の初来日！ファンキーでトリッキーかつライヴ感のあるスオミサウンドを得意とする。10 年に及ぶキャリアを持ち、イスラエル、ロシア、フランス、ベルギー、オランダなど数多くの国でプレイしているフィンランドを代表する国際的なミュージシャンだ。

SORMA G.T.O. (Gamelan Trance Orchestra)
SORMA は、7 名のメンバーで構成。リーダーの嶋田陽一は、作曲・編曲家として多数のアーティストの作品やライブに参加。1990 年～アジアを旅しながら現地の歌や音楽の録音活動を始め、1995 年に SORMA を結成。2005 年～バリ島で毎年合宿をし、リハーサルを開始。NHK BS1「ほっと @ アジア」に出演。現 在ガムラン・トランス・オーケストラとして、バリガムラン、ヒーリング、トランス、ポップスと幅広いサウンドをオリジナル・ガムランで活動中。

vihtahousu
2003 年と 2007 年に樹海の中で空間をねじ曲げ、選ばれたオーディエンスを畳んだ Vihtahousu こと、teemu が日本に帰ってくる！深遠かつ凶悪。世界の終末を感じさせつつも、なぜか愉快。味わい深いテイストを含んだ Vihtahousu サウンドが深夜の山の中に鳴り響く!!

WADAKE PALLADIUM
DJ/Track Maker。DJ Music の Groove 感と音楽に対する愛情を情熱的に発信し続けている。太陽と月をコンセプトに旅先での音を採集し、満月と新月の日を選んで録音された Sound College MixCD の FULLMOON、BLACKMOON。地球と東京をテーマに制作した DVD 付きのフルアルバム SOUNDTRACK：NEO TOKY0001 をリリース。Official web: www.palla-dium.com/

ZIVA
2000 年にシバと逢う。2001 年内なる宇宙の旅が始まる。京都にて「village」を開村する。インドに渡った後、聖地、比叡山にて満月の宴を重ね、「山水人」を開祭する。後、亀の島に渡り、京都最古の神社、松尾大社にて奉納演奏。神社、寺、祭り、前方後円墳、クラブなどで、奉納演奏を重ねる。現在は village の村長をしながら、オリーシャ達と仲良く、時空の扉を開けるお手伝いをしています。

伊藤 礼
10 歳の頃よりシタールを始める。2006 年、父、シタール奏者伊藤公朗に師事。2010 年演奏活動開始。ライブハウスを始め、雑貨屋、喫茶店から各種イベント、野外フェス等、東京をはじめ様々な場所で精力的に活動を行っている。2011 年、シタール、ギター、ディジュリドゥ、パーカッションの即興バンド【指先よばほうか"s】結成。2012 年、パーカッショニスト風人と【oobleek】結成。2012 年秋には一ヶ月半に及ぶ九州、関西、関東ツアーを敢行し各地で好評を得る。
itorei.jugem.jp

及川 禅
Guitarist - Comporser - Producer。1975 年スペース・マンダラ結成以来、一貫して MUSIC・LOVE・PEACE・FREEDOM・HAPPINESS を LIVE 伝道している。ロックギタリスト現在 58 歳。(INNER SPACE RECORDS) リリースアルバム、セッションアルバム多数。サイケデリックサウンド最後の伝道師と呼ばれる

- by DR・A・SEVEN www.zen-oikawa.com

宮下 節雄 (サントゥール)
1992 年よりインド人間国宝の PT. シブ・クマール・シャルマ氏に師事。国内・インド での TV・ラジオ出演多数。「天空の音楽」はじめ CD リリース多数。2008 年 3 月ヴァラナシでのバイジュ・バープラ サンギート・サマローハ音楽祭にて、インド古典音楽への貢献を讃えられ受賞。ザキール・フセインの義弟タイ・バーホ、ジーナ・サラ他世界的一流アーティストとの共演も多数。岐阜を拠点に日本・インドで精力的に演奏活動を行い「インド古典音楽＆舞踊センター・沙羅双樹」にて後進の指導を行う。

犬猿
UnderGround シーンでの数え切れないライブで培かわれた極上の倍音をつぐだす、ご存じ SOFT ギタリスト "SIMIZ"、そして UK,Jamaica を渡り歩き辿り着いた out of REAL REGGAE*DUB サウンド を自由自在に操る エレクトリックドラマー DICO " 猿吉 "、掴み所すらない Maniac な狂喜のダンスミュージックをギターとエレクトリックドラムで展開。水と油、サイケとラスタ、大と猿、罵りあいのくされ縁が ひきおこした化学反応は、快楽 , 愛 , 怒 , スピリチャルすべての要素がカオスであろうと 一体となりえる無辞音楽を、嘘だらけの世の中で 裏でも黙でも響きつづける 猿と犬。

寺原太郎 (バーンスリー)
中川 博志、ハリプラサード・チョウラシア、アミット・ロイに師事。2006 から 2 年連続でオーストラリア最大の音楽フェスティバル Woodford Folk Festival に出演。2008 年インドで開催された「アラウッディーンカーン音楽祭」に出演。外国人演奏者としては初の出演。インド古典音楽の深い理解に基づく叙情的かつダイナミックな演奏で、各方面より高い評価を受けている。映画「手塚治虫のブッダ」「ろろうに剣心」の音楽にも参加。http://www.pure.ne.jp/~fueya/

白檀
ボーカル &MC. Marlyn と エレクトロニクス & シンセ djEmile が出会い、生まれた female duo。
House,Teek,Dub,Acid,Breaks,Jazz,PostPunk を渡り歩く自在な グループ を軸に繰り出すダンスミュージックと、ソウルフルな歌声を extream にマシーンで操るボイスエフェクティブとのコラボレーションでデジタルなステップサウンドを展開中☆

立岩 潤三 (タブラ)
ダルブカを S.Pampanin ／ S.BAGTIR に、タブラ吉見征樹／P.Athalye に師事。G.Velez から F.Drum のレッスンを受ける。インド、マラブ、トルコ、イランの古典音楽から Rock/Pops にとどまらず、各種ダンスとのコラボレーション、作曲など幅広く活動を展開中。
http://members.jcom.home.ne.jp/tane/

disk hunters

Fumi (幻状異時 / 月読 /Mandalavision)
様々な人との出会を経て GOATRANCE と出会い、その原始実験を思わせるデタラメで極度に振れた世界観に衝撃を受け、気が付けば GOA ハンターに変貌していた。奇跡的な再開を果たした仲間達と共に、音と脳との間で交差する究極の摩訶不思議な『冒険』を探求するべく、Old Trance Party『幻状異時』の活動を開始。その音は荘厳で Shamanic な GOA とうたうよりは、実験的で奇妙な GOA。正に邪道である。笑いとカオス・気付きと発見が混同した究極の摩訶不思議空間を目指し、只今水面下にて研究中。

Dj gr○un 土 (ChillMountain/HUTTE/MAGICWAND)
OS△K△生まれ古墳郡育ち。今年 9 年目を迎える大阪の御山で行う TheCampParty (CHILL MOUNTAIN) 主謀者。全国各地 DJ をツールに営業する事を生き甲斐にする大阪 YUTORI 世代 DJ。大阪十三にある DJ 喫茶 CHILL MOUNTAIN HUTTE の小屋番 DJ でもある。昨年 " 御山△EDIT a.k.a THE△EDIT" のユニット名義で 2 枚の 12inch を、また日本の四季を意識して作られた 4SEASONS MIX CD 四部作をリリース中！現在初のコンピアルバムを制作中。

DJ Jaro (Hippie Killer Productions)
ロシアからスオミサウンドをリリースし続ける Hippie Killer Productions のレーベル DJ& プロデューサー DJ Jaro。幼少の頃よりパンクロックミュージックに影響を受け、1990 年代に GOA トランスに傾倒。GOA を聞き続ける中で、最終的に SUOMI トランスに行き着く。ロシアよりスオミサウンドを発信すべく、2005 年にレーベルを設立。来日の度にその優しいキャラクターと曲がったサウンドでファンを増やしている

MASA (Hypnodisk/SpaceGathering)
80 年代前半ノイズ、インダストリアルバンドを結成、新宿ロフト、渋谷屋根裏など都内ライブハウスで活動を開始。90 年代初頭、T.T.T. Records や、世界各国のトランスレーベルから数々のリリースを重ね、96 年ファーストアルバム『Just Inside』リリース。2002 年には Rec.K とのレーベル Hypnodisk を始動。2006 年春、テクノロジーと音響心理学を巧みに操作したソロアルバム『Why?』をリリース。宇宙と共鳴するパルスコミュニケーションを軸に音による意識の変容を追求中。

NaosisoaN (Global Ambient Star/ex. 移ノ瞳)
光と音の研究家。空間の響きと音の感触を大切にした Ambient を基調とするフリースタイルの DJ。時の魔法に魅せられ、時間芸術を探求中。東日本大震災以降、祈りの wave、癒しの wave をより深く探求している。東京都内のイベントや、関東／九州を中心にオープンエアパーティー、祭りに多数参加。神奈川県藤野の廃校で毎年行われる音と光の芸術祭「ひかり祭り」主催。すべては一瞬一瞬変化する。

NOISE(AghartA / HEAVENS DOOR)
国内アンダーグラウンドシーンに着実な根を張り、独特の支持層に支えられる進化形の祭 "HEAVENS DOOR" のオーガナイザーにして未だにてかってのあのカオスを撒き散らしていた時代の音楽 GOA TRANCE を追い求める祭 "AaghartA" の司令官の一人。『デザイナー』、『DJ』、『PLANNER』、その様々な切りには、全て『NOISE』という音楽の裏に潜む真実に繋がって行く。
http://www.kluv-depth.com/
http://www.kluv-depth.com/agharta/

PureHEMPCHILD
5 歳からクラシックピアノを 10 年学ぶ。15～20 歳は PUNK BAND でギターヴォーカル。2002 年～Ambient DJ を始め 2004 年～FreeStyleDJ。2006 年 "HAPPY TIME TRIP "2010 年 " さとぎ " をオーガナイズ。2010 年 Piano ソロ "DECISION" を color-music よりリリース。現在タオのヒーリング " チネイザン " やセラピストの学びを深めている。

seiji animaminimal (Dance Of Shiva/Mandalavision/ 鹿の雫)
仙道気功法的ゴリ押しな POP さで別名、高円寺百景サイケデリックを自重気味に自称するサウンドコンダクター (シャーマン)。フロアに染と正月を Drop し出陣道 (六道に続くその第七の道)！に至ることも ShivaShiva。あろ時は高淫乱敗の祭典にて、通常 300 ヒネりするところを 500 ヒネりするサウンドプレゼンスで守臣者に生気を吹き込む。あろ時は好きな習いごと (from mixi『見めて曲げる』式にて、深海 10,000m のどん底を Highつくばる音楽にときおりマキシマムな叙情性を覗かせ、地獄に広を実践。匂いで Groooove を陸起させ、違和と和合の境界を爆走！空気振動＋α を鼓膜の奥に届かせる！式神を召すを旨とし絶賛活動中。

sho(Pervertti/Dance of Shiva/Mandalavision)
2001 年から 2008 年頃まで『六次元音 (6D-Sound2)』に所属し、日本におけるスオミトランスの普及に携わる傍ら、2002 年から GOA TRANCE パーティー「忘我」、2005 年からジャンルレスの TRANCE パーティー「Pervertti」などを仕掛ける。またインド音楽フェス「Dance of Shiva」にも微力ながら協力している。アンダーグラウンドであることに拘りを持ち、自身が楽しいと思うパーティーを追い求めている。

sinX(6D SOUND2/ 転輪)
Chillout & Suomi Trance DJ/ 転輪祭オーガナイザー。2007 年末から 3 年半 DJ として世界を放浪しながら各地で自らのパーティ Spirit Of Wandar も開催。旅の間に Thanatotherapy として Ambient の作曲活動も行う。2011 年に帰国後は京都に移住。福島の猿原人村満月祭での Rave Party、京都で震災支援 Party の Tranquility Base を開催。現在ニュースサイト BUZZAP! の共同創始者として音楽 &Art の情報発信も行なっている。http://buzzap.jp

YUTA(Rezonancia/Matsuri Digital/Wakyo)
2004 年よりキャリアをスタート。オーガナイザーとして数多くのパーティの携わり、現在では清音楽祭にて空 STAGE を制作。プロモーターとしては様々なアーティストツアーを企画する。DJ としてはいろの祭り、RAINBOW、Dommune 等、フェスやメディアだけでなくアンダーグラウンド誌で多くのパーティに出演。海外での経験も着実に重ねておりメキシコ、インド、イスラエル、オーストラリアなど、フェスティバルからクラブまで、DJ YUTA を表現する。人生＝サイケデリックと悟り、意識改革をコンセプトとした活動を続ける。

まろすけ (MaroMary/LIBERTY)
関西 Dark psy シーンの中に一人異色の Morning trance で自分のスタイルを追求。『優しさ』をテーマに置いたプレイは Goa.Suomi.Dark を中和したかのような曲げを感じる独特な Acid trance であり新鮮かつ爽快。メロディアスで Outdoor な Dance music を一つのストーリーとして聴かせる。また、あらゆる音楽の遊び場で楽しむ事により得た感性を披露するフリースタイル DJ としても活動。

いっぽんの心 (青い鳥)
青い人。1959 年 12 月 8 日生まれ。85 年にカトマンズにてダブルラジカセで DJ を始める。今までに出会った宝石のような美しい曲をみなさんとシェアしたいと思います。ぐっとたり、じーんとたり、踊ったり、揺れたり。。。フロアでお逢いしましょうね。

いっぽんの心 （青い鳥）

送水
2002 年より DJ 活動を開始。様々なジャンルの音楽からトランス感覚で音を見つけ出し MIX することで魂の響きを感じさせる。CHILL HEAD の創始者として 2004 年より吉祥寺を中心とし MONARIZA OVERDRIVE を始動。それと並行し、チルアウトパーティーの MELLOW SUNSET も手掛け数々のアーティーストを輩出。現在は MELLOW SUNSET のオーガナイザー兼 DJ として活動中。

dancers vjs and more

HAYATI
HARIR Oriental Dance Commune 主宰。
バラエティーに富んだ選曲とパフォーマンスに定評があり
日本をはじめ、韓国、ポルトガル、トルコ等で様々な舞台を踏む。
国内外でダンサーとして活動する一方、ダンスアンサンブルのディレクターを務めるなど後進の指導にも力を入れている。

kanoyaproject
アートディレクター・空間デザイナー・デコレーター池 新一郎と、愉快な仲間たちによるアートチーム。コンサートやライブイベントから、店舗装飾やディスプレイ等、様々な空間の演出や装飾を手掛け、その活動は多岐にわたる。常に新しい試みや多種多彩な表現・表現を提案し、新たな感動と驚きの空間を創造しようと日々邁進中。

kousei_skmt
90 年代よりクラブシーンに頻例し、06 年より party・フェス等に撮影で携わってゆく。
以降努めてアンダーグラウンドにこだわり、限りなくフロアの温度を残した一瞬をテーマに各地の祭りを収め続ける。
主要活動先は昨年に続いての DANCE OF SHIVA・natural smile・原点回帰など。

Momo
音楽大学在学中に心身の不調改善、演奏の為の身体作りの一環としてヨガをはじめる。インドのリシケシュで、ヨガをライフワークとする事を決意。アシュタンガヨガをケンハラクーに師事。2007 年以降は定期的に渡印しマイソールの AYRI にて故 P.Jois と Sarath.R の下で研鑽を積み、同時にマントラチャンティング、サンスクリット語、インド音楽などを幅広く学ぶ。現在、インターナショナルヨガセンターを中心に都内近郊でヨガを伝える傍ら、Yoga Festa や地方でのワークショップにも積極的に赴きヨガの普及に努める。

neshama sheli (god bless/lonelyplanet rec)
自分らしさを表現できるこの素晴らしい場所で…
neshama sheli のデコレーションが、これから旅に出かける人たちのドアの入口になれば嬉しく思う。
私はフロアに魔法をかけるから…砂ボコリをあげて 地を蹴って
Dance Dance Dance!!!

OVERHEADS＋3rdEYE Japan=D.V.D.

SEIGO'S MAGIC BUS TOUR♪
時代は 1960 年代。ヨーロッパのバス会社が路線バスとして使用していたものを貧しいヒッピー達が安く買い込み、はるか東の果てアフガニスタンやネパールまで運び、売り払い金にした。路線も、時刻表も、運賃も何も決まってない。「そこまでたどり着けるかどうかも神のみぞ知ることなんだ。」マジックバスはそんなバス。現在もその意思を継承し、人と人を繋げ、目的地まで一緒に行く。いつかは日本中を旅する、そんなバスを目指して活動中。

JaySon a.k.a. Sinarisama (Spike-Bloom / Fullmoon Rec. / Sinaridoh Digital-smithy Inc.)
twitter 名「しなさま」こと、Spike-Bloom5 号である。現在は VJ ではなく映像遊園チスト（Visual Playground Builder.）を名乗っている。フロアと DJ を特殊な投映法で包んだインスタレーション空間が特徴の、通称「しなさま祭り」を全国のパーティフロアへ拡散中である。前回の Another face of Shiva2012 にて映像演出を担当し、今回に至る。

火付盗賊
日本屈指のプロフェッショナルファイヤーパフォーマンスグループ。ベリーダンサー、ジャグラー、大道芸人など各界の実力派が火をテーマに集結した多才で豪快なエンターテイナー集団。松明が旋回し、火の球が乱れ飛び火を操る踊り子が妖艶に舞いを食べ、火を吹き、炎の剣が火花をちらす。主に関東在住だが呼ばれれば日本全国どこへでも行き海外へも招待されて公演を行っている

雪月華 (HEAVENS DOOR)
音楽祭、ライブイベント、展覧会、店舗の装飾、広告と多岐に渡り活躍しているデコレーター。様々な素材を独自の手法により構築し、幾何学な多面体や有機的なフォルムのオブジェを制作している。

AGEYA MITSU
数々のパーティーを狂乱と熱狂の渦に導き、フロアを阿鼻叫喚の絶頂へと引きアゲる存在、それが AGEYA だ。その初代にして漢の中の漢、MITSU はキラースマイルを放ち、再び銀河に降臨。刮目して待て！

バルーンマンキーボー
1990 年代、ストリートパフォーマンスに感化され、修行する。井の頭公園や山下公園、幼稚園、クラブイベントなどで修行する旅人パフォーマー

RUSOW
『視覚の旅 (Sightrip ＝Sight(視覚)＋Trip(旅) の造語)』を元に、視覚から受ける印象による妄想や創造 (想像) の旅を提供

さやによろ＆ゆっぴ
子供と子供の心を持ってる大人のワークショップ。皆で手を動かして思想を創造しましょ！2 日目のお日様がお子様の高い位置にきたらフロアの後方で開催しますよよ。さやによろ＆まぶたの裏のビジュアルを探し求め踊り作るん。ゆっぴ：千葉県南房総在住の半農半クリスト。

まみーた
音、人、自然。空気、笑顔。それらを肌で感じ、光る線を紡ぐ。
ライブペイント以外にもバティックやTシャツ作成も行なっている。いつも一緒にいる柴さんの名前は「輝谷照象」

げん めい
2006 年からクラブや野外イベントでライブペイントを始める。naturalsmile、横浜ハランベ、ELEKTROch?、転輪祭、ひかり祭り、VITAMINS PARK,samurai tribe、camps、dance of shiva など、数々の party に出演。

キラキラ☆ガールズ
キラキラオーラでフロアを盛り上げる、ダンスパフォーマンス集団。2012 年冠、愛と平和とキラキラの普及のために活動開始。照明と相性が抜群で、光を当てられると喜ぶ。よく現れるところはフロア最前線！！

RumiEva(From Samanyolu)
Samanyolu メンバー Rumi と Eva の DUO。幻想的で神秘的な世界観を心と身体で創造し踊り、様々なジャンルの DJ、ミュージシャンとのコラボレーションに定評がある。Samanyolu は、国際的に活躍するベリーダンサー Mishaal ディレクションの ベリーダンス アンサンブル グループ。フジロックフェスティバル、東京ガールズコレクション、Dance of shiva、Natural Smile、満月祭 (福島県猿原人村)、風と音などの大型フェスや、レギュラーでレストランショー、海外ダンサーの来日ショー、パーティー、イベントなどに出演中。

-Official Bar-
Bartender マルキ

-PA-
Air Lab・Fumi・R.H.S.

-Lighting-
ひかりあそび

-Speaker-
TW AUDiO - Line array

-Web design-
青山こうたのパパ

-Video Shooting-
光学姉妹

-Flyer Design-
Keke
-Live Art& Work Shop-
(株) けんたむ庵
SORMA G.T.O.

[450 peoples limited]
このフェスでは「最高の音と時間と空間」を出現させる事を目標にしています。アーティストや音、ロケーションはもちろんですが、人数も「最高の瞬間」を作るのに大切な要素です。去年はちょっと人数が多かったと思いますので、今年は 50 人ほど定員を少なくしてみます。

人数は多すぎても、少なすぎてもやはりダメ。手を伸ばして全力で踊る事ができ、みんなとハグ出来るダンスフロアがやはりベスト。ですので、DANCE OF SHIVA ではお客様を 450 人に制限させていただきます。「最高の瞬間を来て頂いた方に味わってほしい」との考えを理解していただければと思います。

TIRAKITA
携帯でもチケットが購入できます

[チケットについて]
チケットは前売りのみとなっております。当日販売は行いません。ティラキタの Web にてお買い求め下さい。

http://www.tirakita.com/event

チケットは以下の店舗でもお買い求め頂けます
旅の雑貨 Maharita 神奈川県逗子市逗子 7-13-10
http://blog.maharita.jp/ 050-1535-5775
Etoiles 東京都港区西麻布 3-24-23 八星ビル 2F 03-3478-3380

[フリーマーケットについて]
フリーマーケット (物販) の出店はお店のサイズにもよりますが基本的に無料です。物販、飲食ともに出店者を募集しております。お問い合わせはティラキタまで (nandemo_okotae@tirakita.com)
046-875-3668 平日 9:30 ～ 18:30・土日祝は休み) まで

オートキャンプ銀河
静岡県賀茂郡西伊豆町一色八の段１９８６－１
http://www.ac-ginga.com/index.html

★お問い合わせはティラキタ (046-875-3668) まで なお、現地は携帯があまり通じませんので、前日当日の対応は出来ません★ 現地はキャンプ場です。パンガローなどはありませんのでテントのご用意をお願い致します ★ 駐車スペースの関係上、車での再入出場が出来なくなる事もありますので、きちんと準備の上、お越しください★ ゴミは分別して各自お持ち帰りください★ キャンプ場の電源は使用できません★この野外フェスは雨天決行です。天災等での開催中止の場合、チケットの払い戻しはできません★ 事故、紛失等の責任は主催者側は一切負いません。あらかじめご了承ください ★ リストバンドは必ず手首にお付けください。紛失された場合の再発行はできません★ 出演者のキャンセル、変更に対しての払い戻しは行いません。★ 近隣住民の方に迷惑となる行為は絶対禁止です。生じたトラブルに関して主催者は責任を負いかねます ★一度購入されたチケットの払い戻しは出来ません★イベントでのマナーを守れない方、迷惑になる行為をされている方は退場して頂く場合がございます

141mm A
141mm B
138mm (内側に折り込む面) C

地 地